

令和7年度第2回春日井市図書館協議会議事録

1 開催日時 令和7年12月18日（木）午後2時から

2 開催場所 春日井市役所6階 研修室

3 出席者 [委員]

小中学校校長会	加藤 由紀子
小中学校校長会	山北 優子
子ども会育成連絡協議会	小出 修
生涯学習指導員	森下 広司
図書館ボランティア	水谷 琴美
図書館ボランティア	長谷川 久子
婦人会協議会	横井 広美
小中学校PTA連絡協議会	鈴木 明子
中部大学附属三浦記念図書館	吉田 文枝
[事務局]	
教育長	兒島 靖
いきがい創生部長	塚本 滋
図書館長	松田 健作
図書館長補佐	渡辺 友
図書館主査	横谷 朋子
図書館主査	高木 俊成
図書館主事	奥村 奈苗
高蔵寺まなびと交流センター図書館長	伊藤 なつみ

4 議題

(1) 第4次春日井市子ども読書活動推進計画の改定（案）について

(2) その他

5 会議資料

第4次春日井市子ども読書活動推進計画（令和8・9年度）

6 議事内容

議事に先立ち、当会議を公開とし、議事録は事務局が要点筆記で作成し、加藤会長の指名により、水谷委員が会長と確認及び署名することを決定した。

(1) 第4次春日井市子ども読書活動推進計画の改定（案）について

【事務局】

資料1に基づき説明した。

【森下委員】

図書館のホームページを多くの子どもたちに閲覧してもらう方法として、各小中学校のホームページや一人一台のタブレット端末に図書館のホームページへのリンクを設定してはどうか。また、タブレット端末を用いて読書記録を付けることができると、読書量増加につながるのではないか。

【事務局】

子ども向けのホームページを作成し、図書館に親しむことができるよう努めている。リンクの設定やタブレット端末を用いた取組については、教育委員会と調整していきたいと考えている。

【森下委員】

予約人数が多く、長期間待たないと読むことができない本がある。人気がある本は多数購入すると、読書量の増加につながるのではないか。

【事務局】

数年後には利用回数が減少することを考慮し、選定会議で購入冊数を決めている。

【森下委員】

電子書籍について、近隣自治体の状況及び春日井市の今後の取組について伺いたい。

【事務局】

電子書籍を導入し、タブレット端末で閲覧できるように小学校と連携している自治体がある。本市は電子図書館の導入はまだ検討段階であり、引き続き調査研究に務める。

【吉田委員】

A I を用いた本の検索サービスがあると聞すが、A I の利用について、今後どのように考えていくのか。

【事務局】

既にA I を用いた本の検索サービスを導入している自治体がある。I T環境の変化も考慮し計画策定を進める。

(2) その他

【事務局】

特になし。

上記のとおり、令和7年度第2回図書館協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席委員1人が署名する。

令和8年1月28日

会 長 加藤 由紀子

署名人 水谷 琴美